

落語で聴こう! 3R



参加費無料

2013年 容器包装3R連携 市民セミナー

■日時: 2013年11月15日(金)13:00~16:30

(受付開始12:30~)

■会場: 新宿区立四谷区民ホール

■定員: 400名 ■申込締切: 2013年11月13日(水)

※定員になり次第締め切らせていただきます。

プログラム

●第一部

「3R推進に向け事業者は何ができたのか」

3R推進団体連絡会

「かわさきスマートリサイクル」

NPO法人アクト川崎 庄司佳子氏

「市民の疑問に答える3R講座」

NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット 鬼沢良子氏

●第二部

環境落語

「笑って身につくエコライフ」

林家時蔵師匠

対談

「3Rと落語」 林家時蔵師匠 × 織朱実

●第三部 パネルディスカッション

「3R推進に向け協働して何ができる？」

パネリスト: 鬼沢 良子氏、庄司 桂子氏、伊藤 憲夫氏(新宿区環境清掃部長)、

宮澤 哲夫(3R推進団体連絡会幹事長)

コーディネーター: 織 朱実(関東学院大学法学部 教授)

容器包装の3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進のために、市民、行政、事業者の連携のあり方について皆さんと共に考えていく機会として「2013年容器包装3R連携 市民セミナー」を開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

3R推進団体連絡会

■主催 3R推進団体連絡会

構成団体: ガラスびんリサイクル促進協議会・PETボトルリサイクル推進協議会・紙製容器包装リサイクル推進協議会・プラスチック容器包装リサイクル推進協議会・スチール缶リサイクル協会・アルミ缶リサイクル協会・飲料用紙容器リサイクル協議会・段ボールリサイクル協議会

■協力: NPO法人アクト川崎、NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット

■後援: 環境省、経済産業省、農林水産省、東京都環境局、新宿区、日本経済団体連合会、3R活動推進フォーラム、全国都市清掃会議、一般社団法人廃棄物資源循環学会、朝日新聞社、産経新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、NHK、テレビ東京

*お問合せ: セミナー事務局(オフィスアイリス: 交野、平井) TEL: 03-6435-8962 FAX: 03-6435-8963 E-mail: info@officeiris.co.jp

[会場案内]

新宿区立四谷区民ホール

〒160-8581

東京都新宿区内藤町87 四谷区民センター9F

*公共の交通機関をご利用下さい。

●JR・地下鉄

地下鉄: 東京メトロ丸ノ内線「新宿御苑前」2番出口(大木戸門)より徒歩5分

都バス: 品97 新宿駅西口～品川車庫「新宿一丁目」下車

■お申し込み方法

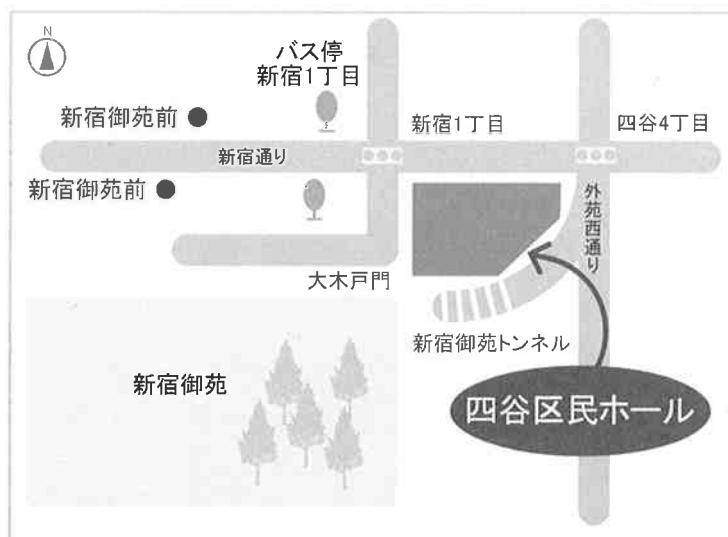
2013年11月13日(水)までに、下記申込書に必要事項をご記入の上FAX、または申し込みフォームURLより、お申し込み下さい。

FAX: **03-6435-8963**

お申し込みフォームURL:

<http://www.officeiris.co.jp/tokyo3r/form.html>

■お申込み締切り **11月13日(水)**



FAX: 03-6435-8963

セミナー事務局(オフィスアイリス): 交野行

申込書

★必須記入事項

フリガナ★ ご氏名★			年齢: 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代～
ご住所★	都道府県名・市町村名までご記入ください		
ご所属★	☐ ① 国・関係機関 ☐ ② 都道府県・市町村 ☐ ③ 一部事務組合 ☐ ④ 製造・販売事業者・団体 ☐ ⑤ 廃棄物・リサイクル関係事業者・団体 ☐ ⑥ NPO・市民団体 ☐ ⑦ 研究者・大学等 ☐ ⑧ 個人 ☐ ⑨ 報道関係		
TEL★		FAX	
e-mail			

皆さまの「容器包装の3R」への声をぜひお寄せください。

*ご自身や地域での取り組みや、その課題など、お教えてください。

(例: マイボトルの普及を検討中、どうしたらマイボトルを増やせるか教えてください 等)

※お申込みいただいた個人情報は本セミナー以外には使用いたしません。

*聞きたいことや知りたいことなどをご記入ください。